

株主通信

2019年11月 No. 49

2019年度
第1・第2四半期報告
(2019年4月～2019年9月)

特集 「成長の芽」から「収益の柱」へ



株主の皆様へ

事業環境の変化などを踏まえ 2019年度通期業績 見通しを修正しました

業績

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

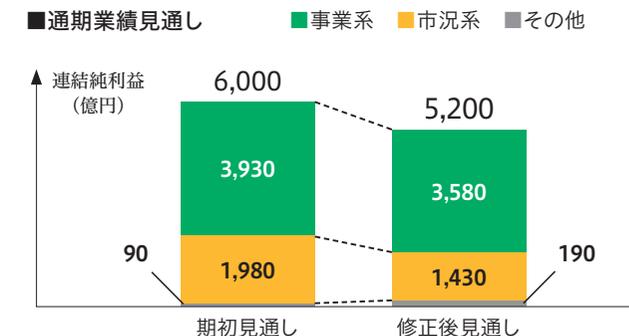
2019年度第2四半期連結決算、2019年度の通期業績見通し、および配当見通しについてご報告申し上げます。

2019年度第2四半期の三菱商事グループの連結純利益は2,424億円となり、前年同期比で669億円の減益となりました。

事業系では、前年同期に計上した一過性損失の反動があったものの、当期に原油デリバティブ取引関連の損失を計上したことに加え、自動車関連事業、石油化学事業、LNG関連事業、鮭鱒養殖事業などを中心に巡航利益が減少したことにより、減益となりました。また、市況系では、豪州原料炭事業における巡航利益の減少や豪州一般炭権益売却による事業収益の減少などにより、減益となりました。

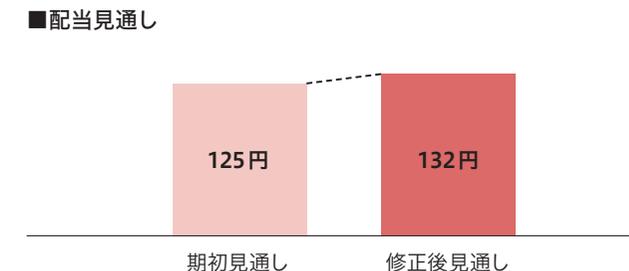
2019年度の通期業績見通し

左記事業環境の変化などを踏まえ、誠に遺憾ではございますが、2019年度の通期業績見通しを5,200億円(期初見通し比▲800億円)に修正しました。



2019年度の配当見通し

『中期経営戦略2021』では、持続的な利益成長に合わせて増配していく累進配当を基本方針としています。今般、自己株式取得の進捗を踏まえ、配当見通しを期初見通しの1株あたり125円から132円に修正しました。



■(ご参考) 1株当たりの配当金の推移



『中期経営戦略2021』の実現に向けて

技術革新が世界経済の成長のエンジンとなり、デジタル化の波があらゆる産業に変化を起こしています。『中期経営戦略2021』では、まさに第4次産業革命の真ただ中にある、との環境認識の下で、取り組むべき改革と成長戦略を示しました。そして、このテーマに全社一丸となって対応するため、本年4月に従来型の産業別の縦割り組織を再編しました。現在、再編した10営業グループは、同じく4月に設置したチーフ・デジタル・オフィサー(CDO)およびデジタル戦略部、ならびに事業構想室と共に、既成概念を排して事業を見直し、新しいビジネスやその芽の創出に取り組んでいます。例えば、ローソンを中心とするリテイル分野、医療や健康に関わるヘルスケア分野、自由化が進む電力・ガス分野、CASEが進展する自動車分野など、さまざまな

アイデアが営業グループの壁を越えて議論されています。これらの結果として候補となる投資案件も複数出てきており、今後、これらを精査し、時機を捉えて適切なタイミングで実行に移してまいります。こうした取組を着実に継続していくことにより、循環型事業経営モデルを通じた利益成長をより確かなものとして、中長期的な持続的成長の実現を目指していきます。世界経済が減速し、厳しい事業環境下ではありますが、まずは通期業績見通しを達成し、さらには新しい組織体制や人事制度の下で、『中期経営戦略2021』の実現に向けて邁進していく所存です。

今後とも、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

2019年11月 代表取締役 社長

垣内威彦



業績ハイライト (国際会計基準)

2019年度第2四半期
(累計)業績

連結
純利益

2,424 億円

配当金

中間配当
64 円

2019年度
通期見直し

連結
純利益

5,200 億円

配当金

年間配当
132 円

その他の指標・数字
(2019年度第2四半期末実績)

収益

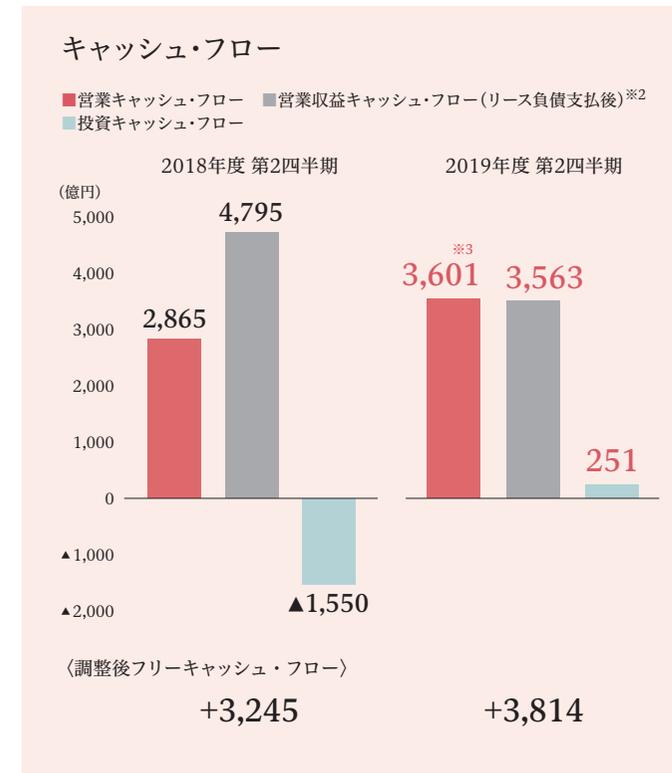
77,239 億円

総資産

175,323 億円

資本

54,223 億円



2019年度第2四半期 投資キャッシュ・フローの内訳

主な新規・更新投資^{※4}

- 千代田化工建設優先株式 (産業インフラグループ)
- 豪州原料炭事業 (金属資源グループ)
- コンビニエンスストア事業 (コンシューマー産業グループ)

主な売却および回収

- 豪州一般炭権益 (金属資源グループ)
- 海外電力事業 (電力ソリューショングループ)
- 上場有価証券 (食品産業グループ、コンシューマー産業グループ、その他)

※2 営業収益キャッシュ・フロー(リース負債支払後)：運転資金の増減影響を控除した営業キャッシュ・フロー(連結純利益(非支配持分を含む) - 減価償却費 - 投資活動関連損益 - 未配当の持分法損益 - 貸倒費用等 - 繰延税金)にリース負債の支払額を反映したものである。

※3 IFRS第16号「リース」の適用に伴い、2019年度第2四半期におけるリース負債の支払額(1,306億円)は含まれていません。

※4 新規・更新投資には、千代田化工建設子会社化に伴う保有現金の受入額+1,342億円が含まれています。

※1「連結純利益」は、「非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する連結純利益」を表しています。

業績の詳細については、三菱商事ホームページに掲載しています。

三菱商事 決算公表資料

検索



ビジネスハイライト

2019年度上半期の
ビジネスの動きをお知らせします。



H



I



D



E



G



A



A 天然ガスグループ 2019年8月/米国
 キャメロンLNGプロジェクトの
 第1液化系列が商業生産を開始

B 総合素材グループ 2019年4月/日本
 国内鋼管事業統合会社・
 住商メタルワン鋼管を設立

C 石油・化学グループ 2019年4月/日本
 一般社団法人グリーンアンモニア
 コンソーシアムへ参画

D 産業インフラグループ 2019年8月/日本
 ゼロエミッションEV船の開発・
 普及促進に向けた
 共同出資会社e5ラボを設立

E 自動車・モビリティグループ 2019年9月/インド
 インドTVS Automobile Solutionsの
 株式を追加取得し、
 自動車アフターセールス事業に参入

F 食品産業グループ 2019年5月/ミャンマー
 食糧バルクターミナルが稼働開始

G コンシューマー産業グループ 2019年4月/日本
 ローソンの既存物流網を活用した、
 レンタル商品・EC商品の
 返却・返品サービス「スマリ SMARI」を開始

H 電力ソリューショングループ 2019年8月/英国
 アフリカを中心に
 オフグリッド分散電源事業を展開する
 英国BBOXX社への資本参画 [P10へ](#)

I 複合都市開発グループ 2019年7月/日本
 大阪第二データセンター(KIX11)の
 サービス提供を開始 [P11へ](#)



ソーラーパネル据付の様子。携帯電話によるモバイル決済等を利用し、支払額に応じてサービスを利用できるPay As You Go方式で電力を提供

H 電力ソリューショングループ



一般家庭での利用イメージ

アフリカを中心にオフグリッド分散電源事業を展開する英国BBOXX社への資本参画

三菱商事は2019年8月、アフリカを中心に電力の送電網が整備されていない地域(オフグリッド地域)で分散電源事業を展開する英国BBOXX社に出資参画しました。BBOXX社は2010年の創業。太陽光発電・蓄電池・家電を組み合わせたSolar Home System (SHS)を用いて電力を供給する事業者です。IoTを活用したリアルタイム遠隔管理システムを通じてSHSの稼働状況や顧客の支払い状況を管理・制御する点が特長で、これまでに12か国でSHSを提供しています。

アフリカのサブサハラ地域の人口は、2045年までに現在の2倍となる20億人にまで増加するといわ

れ、現在6億人以上のオフグリッド地域の人口も同様に増加していくと見込まれています。BBOXX社は顧客の生活水準向上に対応し、今後は電力のみならずガスや水などの生活インフラ、さらには保険や金融などの消費者サービスを提供し、オフグリッド地域のプラットフォーマーとなることを目指します。

三菱商事は分散電源事業者へのファイナンス提供を行うNEoT Offgrid Africa社*とのシナジー創出や、グローバルネットワークの活用を通じて、BBOXX社の企業価値向上に取り組んでいきます。

*三菱商事がフランス電力会社EDFと共に2018年に出資参画したアフリカのオフグリッド地域における分散電源事業者へのファイナンスを行う会社

I 複合都市開発グループ

大阪第二データセンター(KIX11)のサービス提供を開始

三菱商事と米国データセンター事業者のDigital Realty Trust, Inc(DR)が折半出資するMCデジタル・リアルティは2019年7月、大阪に2棟目となる大阪第二データセンター(KIX11)でのサービスを開始しました。

今回サービスを開始したKIX11は、延床面積が23,155㎡、総電力が最大で28メガワットとなる4階建て免震ビルのデータセンターです。既に運営を開始している隣接の大阪第一データセンター(KIX10)とはネットワーク接続され、クラウド等を安全性の高い一つの環境に統合。この2棟は独立した安全性を確保しつつ、ネットワークで相互接続することで同一のデータセンターのように機能

し、データセンターを利用する顧客へのより柔軟な対応が可能となります。今後このような拠点をさらに増やし、電力容量で合計100メガワット規模のデータセンターキャンパスを開発する計画です。

AI/IoTの普及に象徴される産業のデジタル化やクラウドサービスの利用拡大により、データ処理量の爆発的な増加が予想されています。三菱商事の持つ不動産開発知見やデータセンター運営実績と、DRの持つ顧客ネットワークや海外仕様のデータセンター開発・運営ノウハウを組み合わせることで、大手クラウドサービス事業者のデータ処理・蓄積ニーズに対応し、国内データセンター業界におけるマーケットリーダーを目指します。



KIX11は、大阪中心部から約20km離れた、地震や水害リスクの少ない安定した地盤に立地

— 特集 —

「成長の芽」から 「収益の柱」へ

時代と共に変化する事業の形

三菱商事は社会情勢や顧客ニーズの変化を捉え、事業モデルを変化させてきました。初めは売りと買いをつなぐ「仲介役」。その後マイノリティー出資を経て、「事業経営モデル」へと業態転換を図り、事業を拡大してきました。現在、「収益の柱」となっている事業も、事業開始当初は「成長の芽」であり、その後の業態変遷を通じて現在の事業規模に至っています。

三菱商事には、「収益の柱」の他に130超の「成長の芽」と位置付ける事業があり、今後も、「総合力」「構想力」「実行力」でこの「成長の芽」を発掘し、「成長の柱」、「収益の柱」へと事業価値を向上させる循環型の成長モデルを構築していきます。

今回は、三菱商事が「成長の芽」を発掘し、「収益の柱」へと発展させてきた事業の例をご紹介します。

PART 1 銅事業

～トレーディングから川上へ。
主体的に価値向上へ取り組む

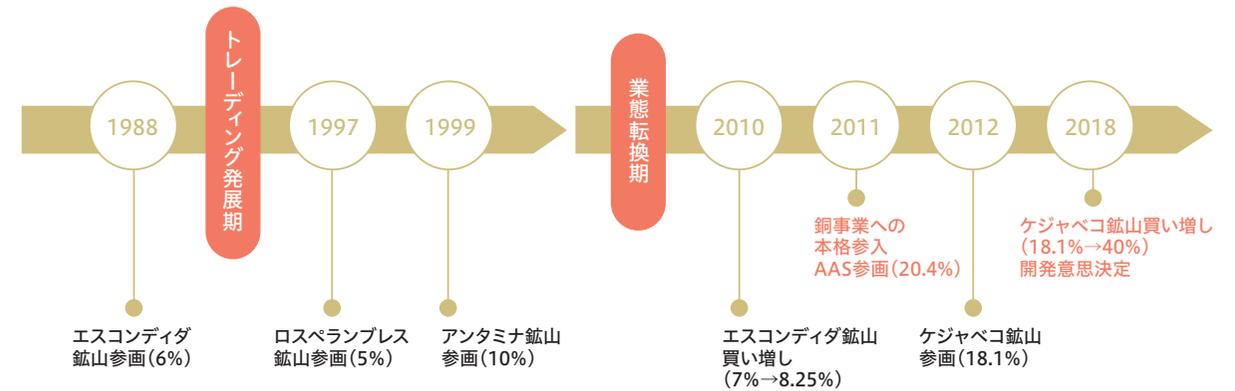
南米の優良銅鉱山への 経営に参画

経済発展のプロセスで、道路や鉄道などインフラの屋台骨を支えるのが「鉄」とすれば、「銅」は電力や通信、情報ネットワークを張り巡らすための血管の役割を果たす素材といえます。三菱商事の銅事業は日本の高度経済成長を支えるための輸入（トレーディング）から始まりました。地球上に遍在している銅の中でも、三菱商事は南米太平洋岸の「カッパーベルト」に着目。1980年代にはチリやペルーの銅鉱山にマイノリティー出資し、銅引き取りを通じた安定的な資源確保に加え、銅鉱山事業の知見を蓄えてきました。

その後新興国での需要増を背景に、積み重ねてきた銅事業への知見を活かして、2011年にチリのアングロ・アメリカン・スール社（AAS）の権益を取得。事業経営へとビジネスモデルを変革させました。そして翌年には世界最大級の未開発銅鉱山であり、高いコスト競争力が見込まれるペルーのケジャベコ銅鉱山の権益18.1%を取得、2018年にこれを40%まで引き上げ、開発に着手しました。新興国でのインフラ整備、建設需要増に加え、主に欧州・中国でのEV普及等により今後も需要増が見込まれる銅事業を原料炭事業と共に金属資源事業の中核と位置付け、主体的に事業経営に関わるため、経営の中枢に人員を派遣して、事業価値向上に注力しています。



銅事業の変遷



PART 2 鮭鱒事業 ～グローバルな需要拡大への 次の一手は養殖事業

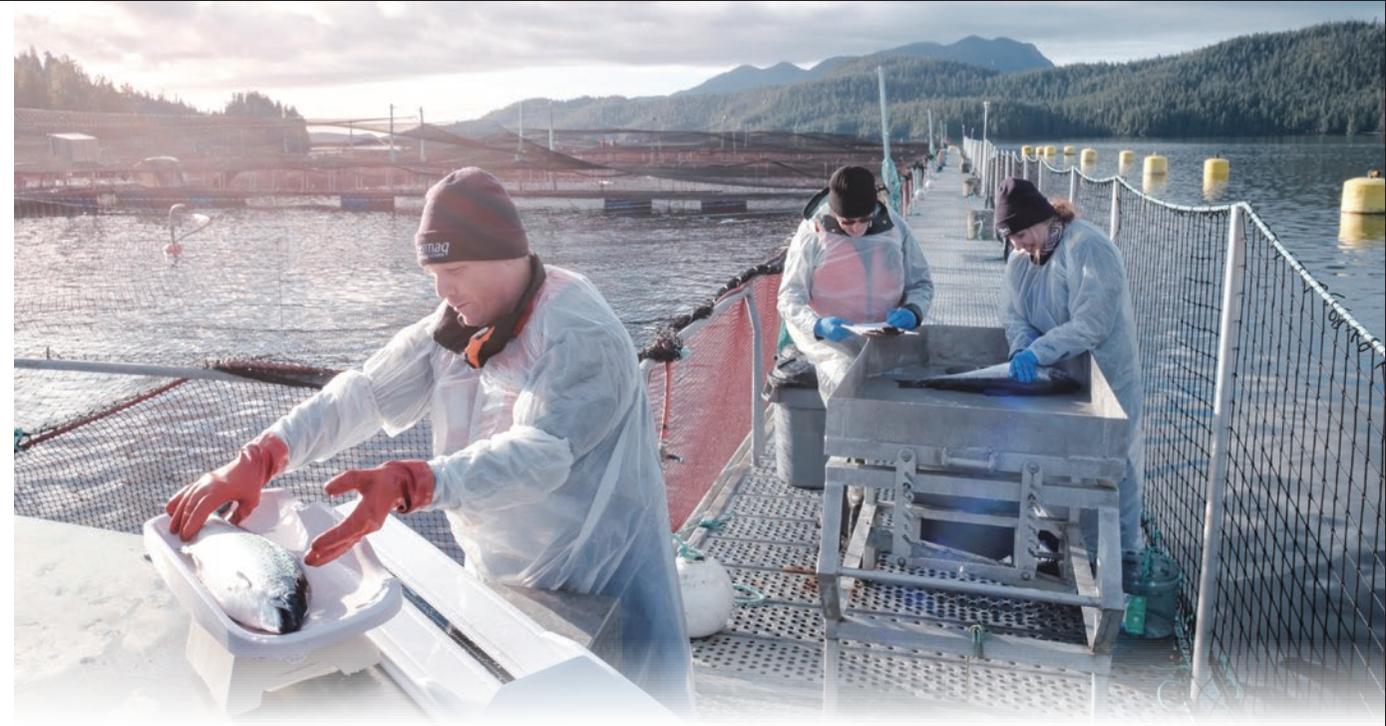
ニーズの変化を捉えた業態転換

三菱商事グループが伝統的に強みを持つ分野の一つが「水産物」です。1950年代、商社の中でいち早く紅鮭缶詰の英国向け輸出を開始した三菱商事は、その後欧米向け鮭・カニの缶詰輸出を軌道に乗せ、日本の輸出シェア40%を獲得するまでに成長します。また、日本の食生活の変化に合わせて、鮭の切り身やスモークサーモンなどの輸入を開始し、順調に拡大を続けました。

しかし2000年代に入り、天然魚の漁獲量が伸び悩み一方で、養殖魚の生産量が急増し、市場価格が下落する事態に。従来のトレーディングによる利益追求は難しく、輸入・販売中心の鮭鱒事業は曲がり角を迎えます。この変化を予見していた三菱商事は、サプライチェーンの利益の源泉を加工事業に見だし、タイの水産加工会社への出資を

通じ、加工業を組み合わせた業態に転換。主にチリで養殖された鮭鱒をタイへ輸送し、国や市場のニーズに合わせて切り分け、日本などの消費国へ販売するサプライチェーンを構築。安定的な成長を続けました。

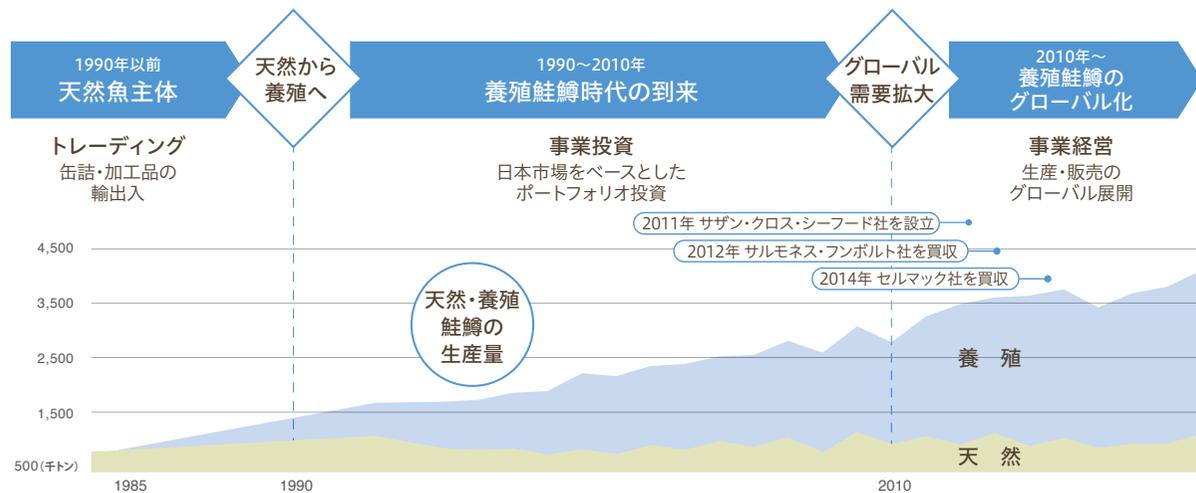
2000年代後半になると、新興国の経済成長等により水産物需要が増加、市場価格は長期的な上昇基調に転じました。「獲る漁業」から「育てる漁業」がますます重視される中、特に環境負荷の低い養殖鮭鱒の優位性に着目していた三菱商事は、この機を逃さずに鮭鱒養殖事業に参入。2014年には世界有数の生産量を誇るセルマック社を完全子会社化し、三菱商事グループが手掛ける養殖鮭鱒生産量は世界第2位(当時)となりました。また、ノルウェー、カナダ、チリの三大生産拠点から世界の



需要国を結ぶグローバルなプラットフォームを完成させ、これにチリとアジアでの生産・加工・販売を組み合わせることで地球規模のサプライチェーンを実現しました。加えて、養殖飼料や飼料原料な

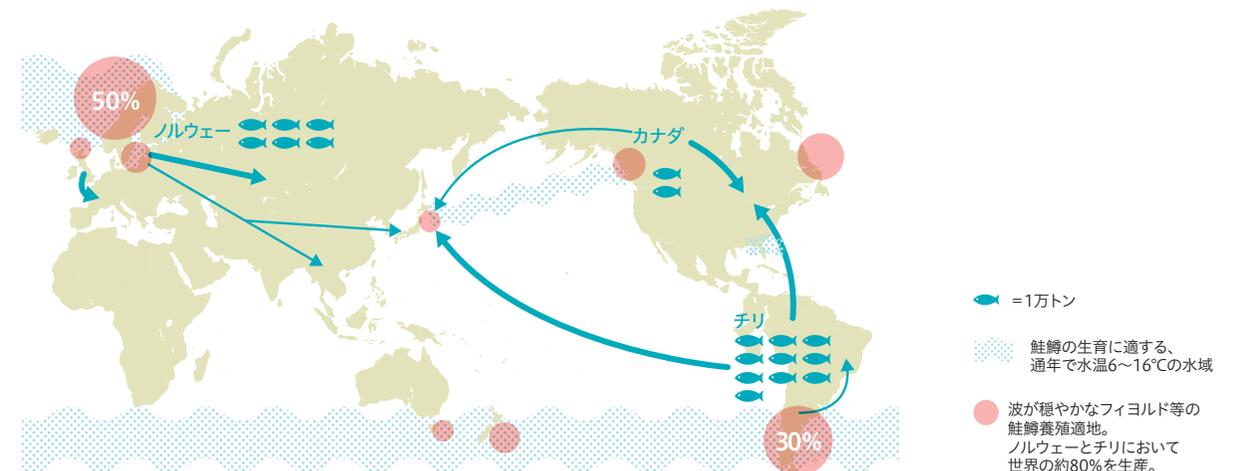
ど、より川上の事業機会へのアクセスが可能に。三菱商事はこの鮭鱒養殖事業を「収益の柱」として、さらなる事業価値の向上に向け、主体的な事業経営に邁進しています。

■ 事業モデルの変遷



出典:「水産物パワーデータブック2018年度版」

■ 養殖鮭鱒はノルウェー、カナダ、チリから世界へ



電力事業

～市場動向に合わせて
機能を変革。業容を拡大

電力事業の進化

トレーディング

発電設備の機器売りからスタート
付加価値の高いEPCへ機能強化

発電事業

再生可能エネルギーの拡大
長期売電契約型から
市場売電型へ

送電事業

欧米での送電事業参入

需要家サイド

分散型発電・蓄電・電力
トレーディング事業への参画
国内小売事業の拡大

EPCから発電事業者、そして川下分野へ

三菱商事の電力事業は、世界的な規制緩和や自由化の流れに合わせてダイナミックな変化を遂げてきました。発電機器の販売を通じて業界と対面し、やがて発電プラントの一括請負(EPC^{※1})事業へと活動領域を広げました。さらには自らが事業主体として発電・送電事業へと踏み込みました。そこには絶え間ない機能変革の歴史があり、三菱商事の事業モデルの典型的な進化を見ることができます。

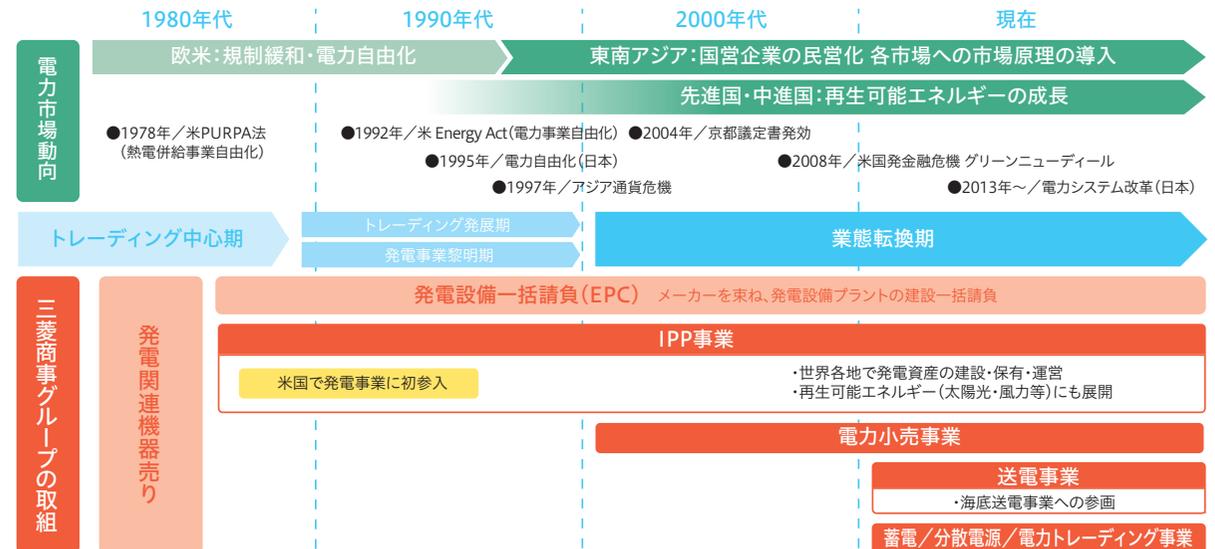
発電事業の起点となったのは、1980年代後半に世界に先駆けて電力自由化に動いた米国でした。三菱商事はこの流れを受け、従来のEPCだけでは大きな成長を見込めず、自由化を次の「成長の芽」発掘のチャンスと捉えました。そこで米国のIPP^{※2}事業に参入。発電事業経営の知見を重ねていきます。1999年、米国での発電事業を担うDiamond Generating Corporation (DGC)を設立。その後、技術の発展・電力自由化の波が世界に広がる中、メキシコ、アジア、欧州、アフリカ、中東へと地域を広げていきました。

※1 EPC: Engineering (設計), Procurement (調達) & Construction (建設)

※2 IPP: Independent Power Producer = 独立系発電事業者。発電から売電までを行う

次の「成長の芽」として、三菱商事は再生可能エネルギー発電の導入が進む欧州に注目、2010年代には、洋上風力・送電事業に参入し業容を拡大させました。また、米国での分散型太陽光発電に着目し、2016年、同分野で成長が見込まれるNexamp社に出資参画し、2018年に子会社化。加えて、2016年にアイルランドのElectroRoute社、2018年に米国Boston Energy Trading and Marketing社に資本参画し、電力トレーディング事業を行っています。世界各国で電力システム改革が進む中、三菱商事は既に国内で取組を開始した電力小売事業に加え、2019年には英国で電力・ガス小売事業を展開するOVOグループに加え、アフリカを中心にオフグリッド分散電源事業を展開する英国BBOX社にも資本参画しました。引き続き、蓄電・分散型電源・電力トレーディング事業等への主体的な経営参画を通じて、発電などの川上分野のみならず、川下分野の強化を図りつつ、さらなる成長を目指していきます。

事業モデルの変遷



個人株主懇談会 を開催しました

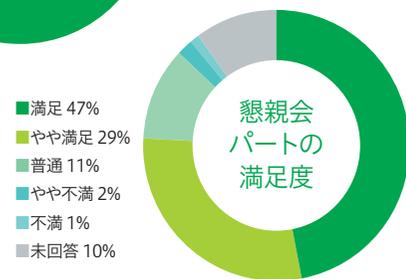
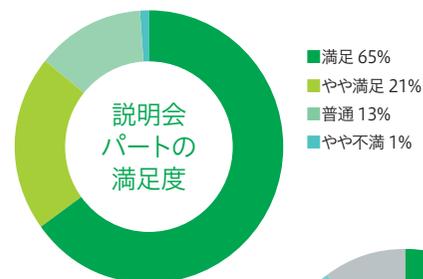
2019年9月、三菱ゆかりの地である
開東閣(東京都港区)で、
昨年に引き続き2回目となる
個人株主懇談会を開催しました。

個人株主の皆様へ三菱商事へのご理解を深めて
いただくとともに、垣内威彦社長をはじめとする経営
陣がご意見を拝聴する場として、2019年9月に個人株
主懇談会を開催しました。

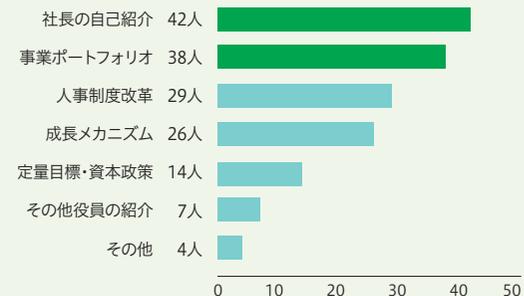
多数のご応募の中から厳正な抽選により当選さ
れた株主様を、三菱グループの創業家である旧岩崎
家の別邸である開東閣にお招きし、垣内社長による
会社説明会および三菱商事経営陣との懇親会を実
施しました。また、今回は西山昭彦社外取締役も出
席し、株主の皆様と懇談しました。

参加株主様からのアンケート回答

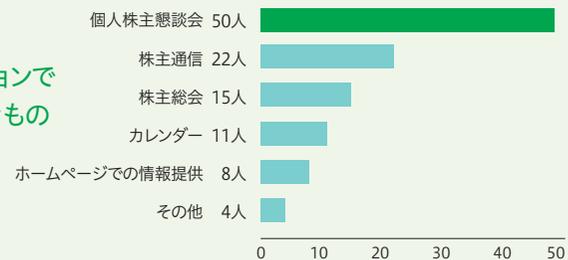
開催後、ご参加いただいた株主様にはアンケートに
ご協力いただきましたので、その一部をご紹介します。



説明会パートで 興味を持った点



株主との コミュニケーションで 今後充実すべきもの



ご感想

- 社長・役員とも誠意をもって話していただき感謝しています。熱意をしっかりと感じられ、非常に満足しました。
- 株主総会とは異なり社長をはじめ役員の皆様がとてもフランクに対応してくださり、満足しています。
- 垣内社長をはじめとする役員の方々の生のお声、お話がうかがえ、会社に対する信頼感がさらに高まりました。

三菱商事ホームページにて、
当日の様子を
動画でご覧になれます。



三菱ゆかりの地を訪ねて

旧岩崎邸庭園のシンボル、2階建ての洋館。撞球(どうきゅう)室とともに、日本の西欧建築の父ともいわれる英国人建築家のジョサイア・コンドルが設計



旧岩崎邸庭園

～日本建築史に残る洋館～

(東京都台東区)



岩崎 久彌
写真提供：三菱史料館



大きな袖塀には、岩崎家の家紋「三階菱」が見られます

上野恩賜公園の南、台東区池之端の閑静な地域に、旧岩崎邸庭園があります。ここは、高田藩榊原家の江戸屋敷だった敷地を岩崎彌太郎(三菱初代社長)が購入し、その長男の久彌(第三代社長)が岩崎家の茅町本邸として明治29(1896)年に2階建ての洋館を建設。駒込から移住しました。当時は1万5,000坪を超える敷地に20以上の建物がありましたが、洋館、撞球室(ビリヤード場)、和館大広間のみが現存しています。

久彌は、近くの湯島天神のお祭りの際に庭を開放しておみこしを迎え入れ、また関東大震災、東京大空襲の際には率先して被災者を受け入れ、炊き出しを行いました。焼夷弾が屋敷の近くに落ちた時、孫の寛彌が当時80歳の久彌を防空壕に導こうとすると、「臆病者め。みんなが火を消そうとしている時に、防空壕になんか入っているのか!」と怒鳴ったという逸話も。

1999年、旧岩崎邸庭園は明治の代表的洋館建築として、国の重要文化財に指定されました。近くには三菱の歴史を展示する三菱史料館もあるので、併せて訪れてみてはいかがでしょうか。

季節ごとに魅力的なイベントを開催



文化・芸術の発信地、上野に近い旧岩崎邸庭園では、四季折々でさまざまなイベントを開催しています。ミニコンサートや講演会などの他、洋館や撞球室の壁などに使われている金唐革紙の世界を体験するワークショップも定期的を実施されています。詳しくはホームページでご確認ください。

アクセス

住所：東京都台東区池之端 1-3-45



電話：03-3823-8340
(旧岩崎邸庭園サービスセンター)
交通：東京メトロ千代田線「湯島」駅下車1番出口より徒歩3分、東京メトロ銀座線「上野広小路」駅、都営地下鉄大江戸線「上野御徒町」駅下車徒歩10分、JR山手線・京浜東北線「御徒町」駅下車徒歩15分 ※駐車場はありません。

入園料、開園時間などはホームページでご確認ください。



旧岩崎邸庭園の見どころ

Pick Up!



◀ 広大な庭と邸宅は和洋併置式であり、後の日本邸宅建築に大きな影響を与えています

▶ 当時の日本では珍しいスイス山小屋風の撞球室。洋館からつながる地下道を含め、月1回のボランティアによる特別ガイドツアーで内部を見学できます



◀ 洋館内の随所に英国17世紀初頭のジャコビアン様式の装飾が見られます



▼ 洋館とつながる、書院造りを基調にした和館。床の間やふすまには、明治の日本画家、橋本雅邦が下絵を描いたといわれる障壁画が残っています



※旧岩崎邸庭園は洋館の外壁等修復工事を行っています。完成は2019年12月中旬の予定です。

会社情報

コーポレートデータ (2019年9月30日現在)

社名	三菱商事株式会社
創立	1954年7月1日(設立1950年4月1日)
資本金	204,446,667,326円
本店登記地	三菱商事ビルディング 東京都千代田区丸の内二丁目3番1号
従業員数	連結79,994名、単体 4,826名 ※2019年3月31日時点の就業人員数を記載しています。
連結対象会社数	1,502社

取締役及び監査役 (2019年9月30日現在)

取締役会長 小林 健	取締役(社外) 西山昭彦 (立命館大学教授)
*取締役社長 垣内威彦	取締役(社外) 岡 俊子 ((株)岡&カンパニー 代表取締役)
*取締役常務執行役員 西浦完司	取締役(社外) 齋木昭隆
*取締役常務執行役員 増 一行	取締役(社外) 立岡恒良
*取締役常務執行役員 吉田真也	取締役(社外) 宮永俊一 (三菱重工業(株)取締役会長)
取締役常務執行役員 村越 晃	監査役(常勤) 内野州馬
*取締役常務執行役員 榊田雅和	監査役(常勤) 平野 肇
取締役常務執行役員 高岡英則	監査役(社外) 國廣 正 (国広総合法律事務所 弁護士)
	監査役(社外) 西川 郁生
	監査役(社外) 高山 靖子

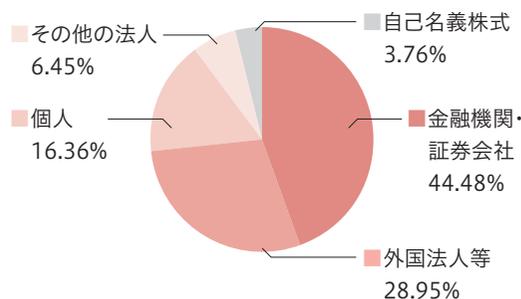
※*は代表取締役を示しています。
 ※全ての社外取締役及び社外監査役を、(株)東京証券取引所など、国内の金融商品取引所が定める独立役員として指定しています。

株式等の状況 (2019年9月30日現在)

株式数及び株主数

発行可能株式総数	25億株
発行済株式総数	1,590,076,851株
株主数	264,352名

株主構成(所有者別の持株比率)



三菱商事の事業活動やサステナビリティ、投資家情報、最新の統合報告書など詳しくはホームページをご参照ください。



株主メモ

証券コード	8058
上場証券取引所	東京、名古屋
単元株式数	100株
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
公告方法	電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、官報に掲載します。

<公告掲載アドレス> <https://www.mitsubishicorp.com>

株主名簿管理人・特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
(連絡先)	〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711(通話料無料)
(郵送先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

※住所変更等の各種手続きについては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※支払開始日から満3年を経過していない未受領の配当金、及び特別口座に記録された株式に関するお手続きについては、三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

マイナンバー制度に関する手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引のある証券会社等へ、以下のとおりマイナンバーを届出いただく必要があります。

●株式関係事務におけるマイナンバーの利用目的

法令に定められたとおり、支払調書に株主様のマイナンバーを記載し、税務署に提出いたします。

●マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券会社の口座で株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

証券会社とのお取引がない株主様

下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-232-711(通話料無料)

今号の表紙

オランダ・ルフタダウネン洋上風力発電所

オランダ・ノルドバイクの沖合20kmにあるこの洋上風力発電所は、三菱商事とオランダのEneco社による洋上風力発電のプロジェクト。1か所で15万世帯の電力を賄えるこの施設は、再生可能エネルギーへのシフトを進める欧州で存在感を増しています。三菱商事の電力事業の詳細についてはP16~17をご参照ください。

植樹 News

2011年度よりスタートした株主の皆様とともに推進する地球環境の保全・改善活動『株主の皆様と共に育む豊かな森づくり』。

「株主総会招集ご通知」や「株主通信」など、株主の皆様へ紙で郵送している資料をEメールでお送りすることにご賛同いただきますと、株主一人様につき半期に1本、マレーシアで植樹を行います。2019年度上半期は、1万9,048名の皆様にご協力いただき、これまでに累計37万1,032本の植樹が実現しました。

※詳しくはHPをご覧ください。 [三菱商事 森づくり](#) [検索](#)



静嘉堂文庫美術館の展覧会

めいぶつぎれ こわた さらさ 名物裂と古渡り更紗

2019年12月15日(日)まで

【休館日】毎週月曜日



国宝・曜変天目と付属の「紺地二重蔓牡丹唐草文金地金襴仕覆」明時代(14~15世紀)・「白地雲文金襴仕覆」明時代(15~16世紀)

「白地縞草花文金更紗袱紗」と朱泥茶鉢と「笹曼手更紗仕覆」インド(17~18世紀)

静嘉堂初の、「染織」をテーマとする展覧会です。茶の湯文化で珍重された舶来の絹織物は、今日「名物裂」と総称され、書画の表具裂や、茶入などを収納する「仕覆」(袋)となり、茶人たちの鑑賞の対象となりました。また江戸時代以降、各種文様を色鮮やかに染めた木綿布「更紗」がインドから輸入されると、これも数寄者たちを大いに魅了しました。今日に美しいデザイン、繊細な手の技を伝える染織の優品を、どうぞご堪能ください。

きよろく —「鉦鹿」発見100年— じしゅうよう 磁州窯と宋のやきもの

2020年1月18日(土)~3月15日(日)

【休館日】毎週月曜日(ただし2月24日(月)は開館)、2月25日(火)



「白地黒掻落牡丹文如意頭形枕」
磁州窯 北宋時代(12世紀)



「黒軸線影蓮唐草文瓶」磁州窯系 金~元時代(13~14世紀)



国宝「曜変天目」建窯
南宋時代(12~13世紀)

中国宋代(960~1279)の陶磁器は「宋磁」と称され、中国の工芸文化の一つのピークを示すものとして世界的に評価されています。2020年は、近代における宋磁蒐集の契機となった北宋の町「鉦鹿」遺跡と磁州窯の陶器の再発見からおおよそ100年となります。磁州窯は河北省南部に位置し、10世紀から現代に至るまで日用の器物を大量に生産した民窯で、白化粧の技法をもとに装飾性豊かな陶器を生み出しました。本展ではまとまって公開されることの少なかった館蔵の磁州窯のやきものと、国宝「曜変天目」など宋磁の名品を併せて展示します。

今後の
展覧会の予定

「江戸のエナジー 風俗画と浮世絵」
2020年4月11日(土)~5月31日(日)

住所 東京都世田谷区岡本2-23-1 TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

入館料 一般1,000円、大生高および障害者手帳をお持ちの方(同伴者1名含む)700円、中学生以下無料 ※20名以上の団体は200円割引

アクセス ●東急大井町線/田園都市線(地下鉄半蔵門線直通)「二子玉川」駅下車、駅前④番バス停から東急コーチバス「玉30・31・32系統」で「静嘉堂文庫」下車、徒歩5分。または二子玉川駅からタクシーで約10分。●小田急線「成城学園前」駅下車、南口バス乗場から二子玉川駅行きバスにて「吉沢」下車、徒歩10分。●美術館前に約20台分の駐車場があります。美術館ご入館のお客様は無料でご利用いただけます。※カーナビをご利用の際は「世田谷区岡本2-24-16」とご入力ください。

開館時間 午前10時~午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌火曜日休館)
ただし、展示替作業のため、臨時に休館することがありますので、詳しくはホームページをご覧ください。

静嘉堂文庫
美術館の
ホームページは
こちらから

